

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和2年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		農業公園維持管理事業				②事業番号		3408	
③事業類型		4. 施設等維持管理事業		④開始年度		平成 18 年度	⑤終了予定年度		年度 ○ 設定なし
⑥根拠法令等		法令	○ 条例	○ 規則	要綱	計画等	その他	法令等の名称 泉南市農業公園条例	
⑦実施手法		直営	全部委託	○ 一部委託	補助・負担	その他			
⑧関連予算科目コード		款	5	項	1	目	6	細目	1
⑨担当部名		市民生活環境部		⑩担当課名		産業観光課		会計	一般会計

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1) 対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位
① 市民		① 市民		人
②		②		
(2) 事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位
・平成17年に開園した泉南市農業公園。花畑エリアでは春はチューリップの鑑賞及び摘み取り、秋はコスモス鑑賞として運営を行ってきたが、平成22年、泉南市農業公園内にある未利用地等における事業提案を募集し民間企業等に貸付けることで有効活用を図るため、事業者に当市農業公園の整備方針に沿った、園の未利用地等を一括管理する利用計画事業提案を募集した。これに応募した、デビッド・オーステン・ローズズ㈱は、未利用地部分にバラ苗の育成、販売を行う生産施設を建設し、花畑エリアをバラ庭園としてスペースを展開し、バラによるガーデニングの素晴らしさを普及していきたいと提案した。審査した結果、当市は、デビッド社に対し、20年間の期間を定め、未利用地の貸付を行い花畑エリアの維持管理を委託することになった。なお、芝生スロープ、浄化槽、受水層、修繕等に関しては、市が維持管理を行なっている。		① 未利用地貸付面積	m ²	
		② 花畑エリア維持管理委託料	千円	
		③		
(3) 意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
・泉南市農業公園条例・同施行規則に基づき、美観や清潔さを保ちつつ、安全・安心・快適に利用できるよう適正な維持管理に努める。		① 公園利用者(年間)	人	
		②		
		③		
(4) 結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け		
・花畑エリアは、バラの鑑賞が楽しめ、芝生広場は家族連れやグループの憩いの場となる。 ・一人でも多くの来園者及び再来園者が増えるような観光資源としての機能を高める。 その他の体系上の位置付け (5-1-2-2-1): 森林レクリエーションの振興		政策(章)	5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち	
		施策大(節)	1 豊かな自然環境を維持・向上し、うるおいあふれるまちをめざします	
		施策中	3 公園・緑地の整備	
		施策小	2 農業公園の充実	

〔2〕各種指標値、事業費の推移

		指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R3目標	指標値の推移における 特殊要因などの説明
対象指標①		市民	人	61,984	61,457	60,795	—	—	
対象指標②									
活動指標①		未利用地貸付面積	m ²	11,100	11,100	11,100	11,100	—	
活動指標②		花畑エリア維持管理委託料	千円	2,175	2,175	2,175	2,175	—	
活動指標③									
成果指標①		公園利用者(年間)	人	50,000	53,000	10,000	10,000	—	
成果指標②									
成果指標③									
事業費	投入人員	正職員	人	0.30	0.30	0.84	0.84		事業費などの推移にお ける特殊要因などの説 明
		任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
		臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	事業費	人件費(投入人員＊単価)	千円	2,432	2,314	6,411	6,411		
		直接事業費	千円	8,602	9,571	8,630	13,093		
総事業費		千円	11,034	11,885	15,041	19,504			
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	1,000		令和3年度に憩いの 場の提供として、 ふじ棚による日陰ス ペースを設置のため 事業費が増額の予 定。	
	府支出金	千円	0	0	0	0			
	受益者負担金	千円	7,167	5,811	5,722	6,226			
	その他特定財源	千円	1,759	108	0	4,120			
	一般財源	千円	2,108	5,966	9,319	8,158			

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	農業公園開園に伴う。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	開園から6年間、春はチューリップ、秋はコスモスで賑わっていた花畑エリアが、平成24年にデビッド・オーステン・イングリッシュローズガーデンとしてリニューアルしたため、近隣の来園者はもとより遠方からの来園もある。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

B

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

B

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

A

4. 総合評価

5. 改革、改善案【ACTION】

＜今後の方向性＞

	ア. 現状のまま継続	イ. 見直しのうえで継続	ウ. 終了 ↓ (年まで)	エ. 休止 ↓ (年から)	オ. 廃止 ↓ (年から)
	＜今後の展開方針＞				
	a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)				
①改革、改善の具体案、実施年度など	令和3年度より芝生広場や芝生スロープ等の適切な維持管理を直営で実施する。				
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—				